

## 令和6年度 港区総合防災訓練（機関訓練）の実施概要

## 1 目的

夜間、休日等勤務時間外における大規模な地震の発生に備え、特別非常配備態勢に基づく発災直後における災害対策本部の設置、被害情報の収集～共有、本部会議での意思決定、避難所の開設準備、警察、消防、協定先自治体等の防災関係機関との相互連携など、災害応急対策業務の習熟を図ります。

## 2 訓練想定

日曜日の8時30分に区部直下を震源とするマグニチュード7.3震度6強の地震が発生し、区内全域に相当数の人的被害及び施設等の被害が発生し混乱している状況とします。

## 3 日時

令和6年12月15日（日）8時30分から12時30分まで

## 4 会場及び参加者（予定）

No.	会場	設置組織	参加者（人）		
			訓練従事者	評価者	運営者
1	港区役所	災対本部事務局	57	3	13
		災対芝地区本部	43	3	1
2	麻布地区総合支所	災対麻布地区本部	47	3	1
3	赤坂地区総合支所	災対赤坂地区本部	41	3	1
4	高輪地区総合支所	災対高輪地区本部	52	3	1
5	芝浦港南地区総合支所	災対芝浦港南地区本部	33	3	1
6	台場分室	災対台場地区対策室	12	1	1
7	みなと保健所	災対みなと保健所	26	3	1
計			311	22	20

※訓練従事者の人数は、令和6年11月11日現在のデータにより算定しています。

## 5 参加者及び役割

No.	区分	参加者	
1	訓練従事者	プレイヤー (区内在住者)	災害対策用職務住宅入居者 (防災危機管理室長、防災課長、都市計画課長)
2			災害対策住宅入居者
3			1、2を除く港区内在住職員
4	評価者	特別職(区長、副区長、教育長)	
5		各地区総合支所長、みなと保健所長	
6		各地区副総合支所長、芝浦港南地区総合支所まちづくり課長、みなと保健所生活衛生課長	
7	評価補助者	各地区総合支所協働推進課協働推進係、みなと保健所保健予防課地域医療連携担当の職員	
8	(事務局) 運営者	防災危機管理室防災課の全職員	
9		各地区総合支所管理課管理係、芝浦港南地区総合支所協働推進課台場担当、みなと保健所生活衛生課庶務係の職員	

※ コントローラー(委託業者)は、災对本部、災対各地区本部、災対台場地区対策室、災対みなと保健所に1名ずつ配置します。訓練シナリオに基づく模擬「災害状況」をプレイヤーに付与し、プレイヤーは、付与された状況を踏まえ、地域災害情報システムを活用した情報処理を行います。

## 6 訓練内容(下線部分は、今年度の新たな取組み)

### (1) 共通訓練

#### ア プレイヤー(区内在住職員)

- ・「すぐ参集メール」による職員の安否確認及び参集命令
- ・自宅から会場までの徒歩による参集
- ・参集途上における被害状況の把握・報告
- ・アクションカードを活用した、災害対策本部及び各地区災害対策本部等の開設及び運営の実施
- ・統合コミュニケーションツール(Microsoft Teams)を活用した会議
- ・地域災害情報システムによる模擬「災害状況」の情報処理

#### イ コントローラー(委託事業者)

- ・模擬「災害状況」の付与、タイムキーパー、運営者(事務局)との連絡調整等
- ・訓練の進行状況の確認と必要な支援の実施

- ・訓練進行状況のモニターと課題等のチェック（訓練後の反省会で活用）
- ・訓練実施状況の撮影

## （２）個別訓練

### ア 災対本部事務局

- ・初動対応方針の確認
- ・新たな班編成による本部事務局の運営

※ 被災自治体へのヒアリング結果や、地域災害情報システムにより被害情報の処理が効率化されることを踏まえて編成した、班構成を試行的に実施

- ・警察・消防との通信
- ・協定先自治体（いわき市、郡上市、舟形町）への応援要請
- ・地域災害情報システムによる災対各地区本部等からの情報収集・判断・伝達
- ・模擬本部会議による状況判断

### イ 災対各地区本部、災対台場地区対策室

- ・協定先事業者への帰宅困難者一時滞在施設の開設要請
- ・区民避難所の開設及び開設・運営職員の派出
- ・地域災害情報システムによる区民避難所からの模擬「災害状況」の報告・判断・伝達

### ウ 災対みなと保健所

- ・緊急医療救護所の開設